



YUSHIKYA だより

～学びの継続・だれでも意見・

強みを生かして、輝こう！～

VOL.
7

R8.6.24

職員の学びの場「むがむが」

6月18日（木）に、島内の先生方の「つながり」と「学び」を広げる勉強会を行いました。その会では、先生方に講師をしてもらい、先生方が学びたいものを学ぶスタイルを取り入れてみました。



水泳指導 ～水に慣れる～

「顔がつけられない」という子にどんな指導をすればいいか、いろいろな手立てが！

まずは、「遊び」ながら、水に「慣れる」ということがまず1番！思いっきり「かけっこ」をさせて、水が自然と顔に当たる場を作ったり、「動物の動き」で、自然と顔を水に近づけたら、「レベル表を作って、ゲーム感覚」にしたりするなどの工夫が出てきました。まずは、「水は楽しい」という指導を意識していきましょう。

振り返りの充実 ～知名小の実践から～

「自らの学びを調整する」→振り返りの工夫～より質の高い振り返り～

学年の発達段階に合わせて、振り返りの内容を高めていきましょう。

- | | |
|------------------|-----------------------------|
| ① 視点のみ | 「分かった。」 |
| ② 視点+内容 | 「引き算の筆算の仕方が分かった。」 |
| ③ 視点+内容+学習の事実 | 「先生の説明を聞いて、引き算の筆算の仕方が分かった。」 |
| ④ 視点+内容+学習の事実+根拠 | |

「先生の説明を聞いて、『足し算の時と同じで、位をそろえたらいいんだ』と気づき、引き算の筆算の仕方が分かった。」

- ⑤ 視点+内容+学習の事実+根拠+学びの発展

「先生の説明を聞いて、『足し算の時と同じで、位をそろえたらいいんだ』と気づき、引き算の筆算の仕方が分かった。筆算のやり方を忘れないように、今日の宿題で、筆算の練習をする。」



AI活用

NotebookLM

主な役割	あなたが渡した特定の資料（ノート）の分析・整理
情報源（ソース）	自分がアップロードしたファイルのみ（PDF、Googleドキュメント、URLなど）
ハルシネーション（嘘）	極めて少ない（渡された資料の範囲内でしか答えられないため）
便利な独自機能	資料を元にした**「音声ディスカッション（Podcast風の会話自動生成）」**、年表やFAQの自動作成

Gemini

幅広い質問への回答、文章作成、プログラミング、Web検索など万能なアシスタント
インターネット全体の膨大なデータ（最新情報も検索可能）
時々もっともらしい嘘をつくことがある
画像生成、Googleアプリ（GmailやYouTubeなど）との連携

NotebookLMとGeminiは、どちらもGoogleが開発した強力なAIツールですが、その目的と使い方には明確な違いがあります。簡単に言うと、「特定の資料を徹底的に読み込ませて相棒にする」のがNotebookLMで、「Web全体の膨大な知識を使って何でもこなす」のがGeminiです。

☆NotebookLMの実践例

- ①指導要領を読み込み、教材研究。目標の確認。
 - ②服務資料を読み込み、研修用スライド作成。
- ※情報源を絞れるので、根拠が明確になる。

☆Geminiの実践例

- ①週報やメール例文作成。内容や字数を明確にすることでより希望に合った内容になる。
- ②アイデアを考えてもらう。

感想

切り取り

次回に向けて

- 個人のゴールのまとめ
- 個人の計画を実践してみよう。